

漫画の高精度な機械翻訳技術および多言語漫画配信サービスの実現 —世界の言葉でマンガを届ける—

石渡 祥之佑、日並 遼太

背景

日本、国外、における、漫画の海賊版被害は甚大です。海賊版を駆逐するには、ユーザが利用しやすい(安価で更新頻度が高く、作品の種類が多い)配信サービスを提供することが重要です。しかし、漫画の翻訳には煩雑なプロセスが多く、長時間を要するため、正規版よりも早く海賊版が流通してしまいます。さらに、翻訳コストは単行本一冊で20~40万円と極めて高コストであるため、全ての作品が翻訳されるとは限らず、「海賊版しか翻訳が無い」作品も数多く存在します。

目的

翻訳のコスト削減と高速化によって漫画の世界同時配信を実現し、海外における健全な漫画市場創出に寄与します。

成果

翻訳の高速化とコスト削減のため、世界最高精度の漫画自動翻訳技術を開発しました。

この技術を導入した翻訳修正ツール(図1)を活用することで、人手翻訳のコストを50~70%削減可能です。

さらに、多言語で漫画を同時配信するサービス(図2)を設計し、英語・中国語において翻訳・配信の実証実験を行いました。

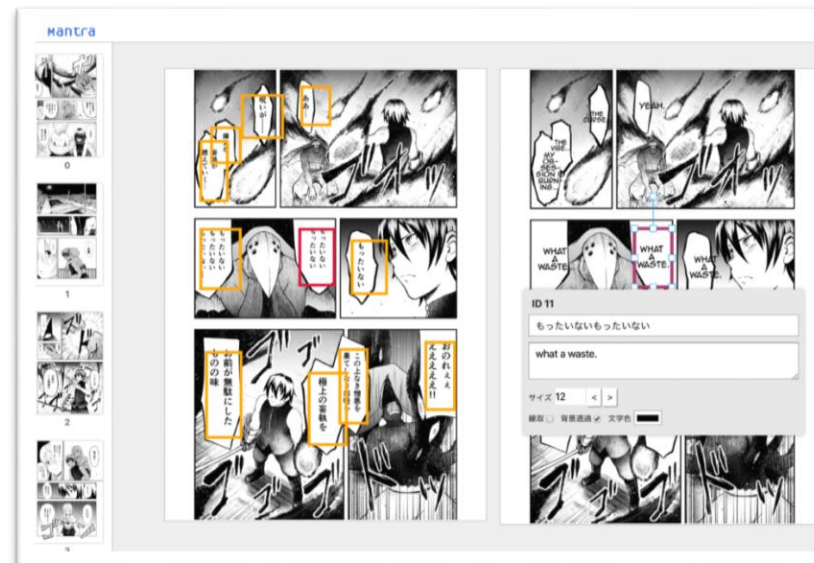


図1 漫画の自動翻訳技術と翻訳修正ツール

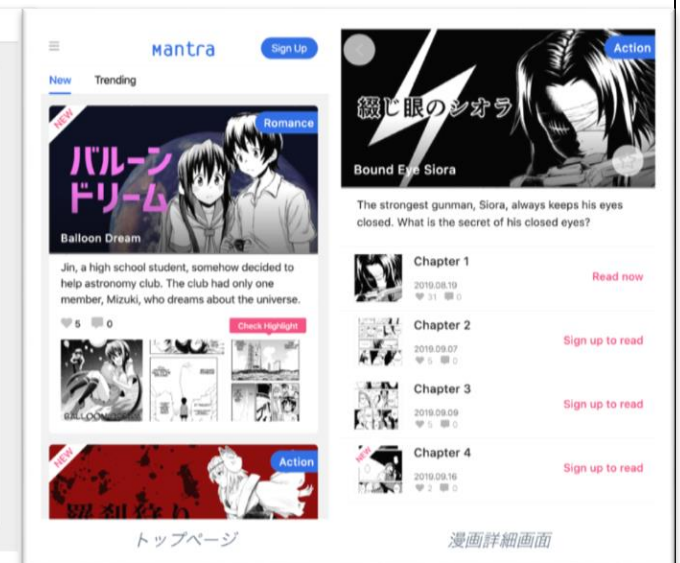


図2 多言語漫画配信サービス